私たちのスローガン

格致日新

Improve Quality

飛翔

第33号　令和元年11月30日

編　集　茨城県商工会青年部連合会
発　刊　茨城県商工会連合会
水戸市桜川2-2-35
責任者　大森 健一　青年部員数 2,017人
(R1.9.30)

平成31年度県青連通常総会

第25代 大森新体制始動！

県商工会青年部連合会は4月23日（火）、水戸市で平成31年度通常総会を開催し、外山県連会長をはじめ、友好青年団体長や部員を含めて約170名が参加した。

総会では常総市の相山部長を議長に選出し、前年度事業報告や新年度事業計画などの4議案を審議し、満場一致で全議案を原案通り可決した。

任期満了に伴う役員改選では、会長に大森健一（取手市）、副会長に佐藤高雅（東海村）、高橋雅慶（水戸市常澄）、小澤潤（鹿嶋市）、沼田祐市（石岡市八郷）、飯島崇人（守谷市）、堀和友（坂東市）等が選任され、第25代目となる新しい県青連執行部が発足した。

総会後には、平成30年度部員増強運動優良青年部、「こども見守り隊」シンボルマークデザイン者の表彰式を行った。

また、同日開催の部員研修会では関東ブロック商工会青年部連絡協議会会長であり群馬県青連会長である田熊祐介氏に、「Impulse と共に」と題し自社の成り立ちから「一人の百歩より百人の一歩」をスローガンに掲げた群馬県青連での取り組み等をご講演いただいた。参加した青年部員は同じ青年部員という立場である田熊氏の講演を深く聴き入っていた。

講師　田熊 祐介 氏

同日夜に開かれた懇親会では宇野副知事のご挨拶や新旧体制代替わりのセレモニーが盛大に行われた。更に、サプライズとして、2年の任期を終えた根本前会長の前に奥様と子供たちが登場。奥様より2年間を振り返り、メッセージが贈られるなど、会場は最後まで和やかで温かい空気に包まれていた。

会長挨拶

第25代会長
大森 健一 氏
（取手市商工会）

この度、茨城県商工会青年部連合会第25代会長を仰せつかることになりました取手市商工会青年部の大森健一です。2年間宜しくお願いします。

昨年度、私達県青連は創立50周年を迎えることが出来ました。この場をお借りして、諸先輩方や事務局をはじめとする関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

さて、本年度は改元・消費税増税・茨城国体、来年度には東京オリンピック等様々な出来事があります。先輩方が築き上げてきた伝統を引き継いだ私達は、新しい時代を乗り越えなければなりません。

そこで、一度立ち止まって地固めをし、スキルアップしてより良いものへと形を変えて、次の世代へと繋げていきたいと考えています。注力する部分は〝事業の資質向上〟〝組織力強化〟です。

第25代茨城県青連として【格致日新～improve quality】とスローガンを掲げさせていただきました。物事の本質や真理を日々追及し続け、常に向上し続けるという意味です。

このスローガンをもとに任期中、次のように取り組んでまいります。

1年目は事業（business）の向上です。青年部活動をする上で、仕事を疎かにすることはできません。自社の事業を向上させるため、商工会をもっと活用しよう！というテーマで取り組んで行きます。

2年目は事業（project）の向上です。商工会青年部の事業を向上させるため、各単会から悩みや要望を聞き、これからの事業に活かしていけるよう取り組んで行きます。

また、県内には、部員減少等の理由により事業の縮小や取りやめをしている単会もあります。茨城県商工会青年部連合会は43単会の集まりです。各商工会が協力し合いそれぞれが補い合っていけるような仕組み作りを通年で取り組んで行きます。

そして最後になりますが、ニコニコ（25代）笑顔溢れる県青連で盛り上げていきたいと思います。何卒お力添え宜しくお願いします。

茨城県商工会青年部連合会
会長　大森 健一

商工青年の主張発表会

潮来市 橋本裕基君 最優秀賞

第51回県商工青年の主張発表会を7月17日、つくば国際会議場で開催し、青年部員330余人が出席した。

発表会は、県内6ブロックから選ばれた12名が青年部活動を通じて、地域振興や自社経営等の活動事例を組み入れたテーマを作成。日頃の青年部活動から学び、気づいたことや地域貢献、まちづくりへの思いなどを発表した。

今大会では土浦市新治の望月正美さん、取手市の小村悦子さんの2名が初の女性発表者として参加した。

審査には㈱茨城放送の北島代表取締役社長をはじめ、県中小企業課薄井課長、県連野澤専務理事、県壮青年部山本副部長があたり、内容・構成・表現力・態度を基準に審査が行われた。

審査の結果、潮来市の橋本裕基君が見事、最優秀賞に輝いた。

最優秀賞 潮来市 橋本 裕基 君

発表内容は「ゼロから始まる青年部活動」と題し、青年部を通じて仲間・家族・地域とのつながりを強く実感し、青年部活動のやりがいを主張したものであった。

また優秀賞には土浦市新治の望月正美さん、優良賞には那珂市の澤畑佳宏君が選ばれた。

優秀賞 土浦市新治 望月 正美 君

優良賞 那珂市 澤畑 佳宏 君

なお、最優秀賞の橋本君は9月11日に千葉県で開催された主張発表関東大会に本県代表として出場した。

発表者全員で記念写真

9月11・12日 関東ブロック前期大会

関東ブロック商工会青年部連絡協議会の令和元年度千葉大会が9月11・12日にTKPガーデンシティ千葉で開催された。

大会には、関東ブロック1都10県の青年部員1035人が参加。本県からは126名が参加した。各都県の代表11名が主張を発表。

審査の結果、本件代表の橋本裕基君は惜しくも入賞を逃してしまったものの、県大会での発表よりさらに磨きをかけた発表で会場を魅了していた。

潮来市 橋本 裕基 君

最優秀賞には、「青年部の繋がり×食育活動＝笑顔」をテーマに発表した静岡県代表の橋山豪人君、「野澤流の事業承継」をテーマに発表した長野県代表の河野今朝成君の2名が選ばれた。

主張発表終了後には㈱喜代村（すしざんまい運営会社）代表取締役社長の木村清氏による基調講演が行われた。

翌日は、全国大会顕彰受賞者選考会が行われ、本県からは次の3部門に挑んだ。

「人（ヒューマン）づくり部門」（常総市相山隆司君）については倉田公夫君、「ネットワークづくり部門」（土浦市新治滝田賢治君）では鈴木篤君、そして「まち（地域）づくり部門」（牛久市商工会青年部）では若林和浩君がそれぞれの取り組みについて発表を行った。

審査の結果「まち（地域）づくり部門」にて、地域の賑わいに大きく貢献している事業を行った牛久市商工会青年部が選ばれた。

発表を終えた発表者はいずれも晴れやかな表情であった。

常総市

土浦市新治

牛久市

関東代表に選出された牛久市を囲んで

6月27日 部長会議・部員研修会

4つのテーマで部員研修会開催

部長会議・部員研修会を6月27日、ホテルレイクビュー水戸で開催し、青年部員150余人が出席した。

部長会議では、各部長等出席者の自己紹介の後、大森会長が議長となり第25代県青連の活動方針や県青連各事業の事業目的を丁寧に説明した。また、事前に各青年部の現状や課題、取り組みたい事業等のアンケート調査を実施。その調査結果を各青年部間で共有し、今後の青年部活動において情報交換や事業実施する際に役立ててほしいと述べた。

部員研修会は、部員たちの関心の高い4つのテーマで開催した。

会場を二つに分け、第Ⅰ部では特に関心の高かった「持続化補助金について」、「ものづくり補助金について」をテーマに研修会を実施。「持続化補助金について」は県連ブロックマネジャーである森田・国枝が講師を務め、「ものづくり補助金について」は茨城県中小企業団体中央会より、ものづくり開発支援室高安室長を講師に迎え、それぞれ研修が行われた。

第Ⅱ部では、「ITツール・システム導入の補助について」及び、「事業承継に関する補助金・税制について」をテーマに、リコージャパン㈱より植田氏、つくば経営戦略研究所より桑原所長を講師に迎え、それぞれ研修が行われた。

新入部員の声

商工会青年部に入部したキッカケと今後青年部活動で挑戦したい事

北茨城商工会青年部
株式会社エムワークス　熊崎 智士

私は20－2年に起業しました。地元の商工会については創業の際にお世話になり加入しておりましたが、青年部の活動や存在については余り深く知らず、加入している友人より活動内容と雰囲気を教えて貰い、今年の7月に入部しました。奉仕活動やイベント活動、例会に参加し、青年部の一員として地域に貢献している実感を抱き、部員の仲間達との交流も深まり、早期に入部し活動に参加すればよかったと今では思います。経営者は孤独であると言われておりますが、青年部の活動を通じ絆が深まり、経営課題や将来の展望を相談できる良い場となっております。今後も青年部を通じ、地域の貢献と自社発展を図って行きたいと思います。

筑西市商工会青年部
Omifarm　尾見 喜信

筑西市商工会青年部に入会したのは友人の現部長から声をかけられたことがきっかけです。

農家である自分によく声をかけてきたなと思います（笑）

入会してすぐに明野ひまわりフェスティバルがあり、外からでは気づけなかった経験をすぐに得られました。今でも災害ボランティアや他地域との交流など参加できずとも多く刺激があります。

田畑から離れる機会が少ない農家は同業者との関わりがほとんどです。色々な知見や経験はこれから農家にも必要かなと感じていました。同世代の青年部はすぐに受け入れてくれたのでとてもありがたいです。

他業種が多いコミュニティで農家が活躍することは六次化のひとつとも思います。まだまだチャレンジして農家メンバーも増えればいいなと思います。

つくば市商工会青年部
株式会社ＵＫ　押手 寛美

私が商工会青年部の皆さんと初めてお会いしたのは、つくばセンター広場で行われていたセグウェイ体験のイベントでした。

気さくに話しかけて下さり、青年部の皆さんと交流を持つようになり、地域のイベントに遊びに行く中で青年部の活動に関心を持ち、昨年のラーメンフェスタではボランティアスタッフとして参加し、青年部の団結力とメンバーの温かさに感動したのを鮮明に覚えています!!

いざ入会してみると、多業種の方と触れ合う中で、私の視野がグン！と広がりました！そして何よりも青年部の「仲間」が出来たことが私はとても嬉しく心強いです!!私の仕事のモットーでもありますが、仲間達と共に地域の皆さんの『笑顔のお手伝い』係を頑張ります☆

◆10月9日◆

第50回県商工会青年部野球大会
龍ケ崎市商工会青年部が初優勝

10月9日、第51回県商工会青年部野球大会を牛久運動公園野球場で開催した。

大会は茨城県中小企業課薄井秀雄課長の始球式で始まり、地区予選を勝ち抜いたブロックの代表6チームによる熱戦が繰り広げられた。

投手を中心とした堅い守備を誇る龍ケ崎市商工会青年部と、2試合連続逆転勝ちと粘り強さのある大洗町商工会青年部が決勝に進出した。

結果は、龍ケ崎市商工会青年部が3対0と接戦を制し見事初優勝に輝いた。

最優秀賞には、龍ケ崎市商工会青年部の岡田光平君が選ばれた。

【個人賞】

▽最優秀賞
岡田光平君
（龍ケ崎市）

▽優秀賞
倉田幹久君
（大洗町）

▽敢闘賞
小松崎賢太君
（鹿嶋市）

▽首位打者賞
青野拓也君
（龍ケ崎市）

広報・情報ネット戦略委員会の役割は、大きく4つございます。

①県青連広報誌「飛翔」の発行

県青連事業、各単会・各ブロックでの絆感謝運動、子供見守り隊活動、持続化補助金の活用事例、部員増強への取り組みなどを誌面で紹介します。

②県青連ホームページの更新

ページ構成の刷新も含めて、委員会で進めていきます。

③県青連Facebookページの更新

県青連事業の報告と、各単会ページ情報を随時シェアしていますので、ご確認ください。

県青連Facebook通じて、県内部員が情報を共有しあえることを目的に推進していきます。

④こども見守り隊活動の推進

リニューアルしました「こども見守り隊シンボルマーク」を活用し、県内青年部全体で、地域の子ども達の日常を見守る活動の活性化を目的としております。

広報・情報ネット戦略委員会

役職	氏名	青年部名
委員長	山形　和義	北茨城市
副委員長	鈴木　篤	土浦市新治
	齊藤　智	筑西市
委員	谷津　茂	水戸市内原
	鈴木　正人	行方市
	櫻井　惇	龍ケ崎市

第25代 県青連役員 令和元年度

①氏名 ②青年部名 ③事業所名

副会長
① 沼田 祐市
② 石岡市八郷
③ ㈲沼田生花

副会長
① 小澤 潤
② 鹿嶋市
③ ㈲小沢重機興業

副会長
① 高橋 雅慶
② 水戸市常澄
③ ㈲泰平印刷

副会長
① 佐藤 高雅
② 東海村
③ 文化シヤッター日立販売㈱

会 長
① 大森 健一
② 取手市
③ 飯工・クリーン㈱

理 事
① 澁谷 公成
② 神栖市
③ ㈱ケーズクラス

理 事
① 綿引 卓也
② 城里町
③ トキワ工芸

理 事
① 谷津 茂
② 水戸市内原
③ ㈱谷津正商店

理 事
① 石川 浩通
② 那珂市
③ ㈱進栄管材

理 事
① 山形 和義
② 北茨城市
③ 山形和義デザイン事務所

副会長
① 堀 和友
② 坂東市
③ 堀種苗店

副会長
① 飯島 崇人
② 守谷市
③ ㈲イイジマ電気

理 事
① 齊藤 智
② 筑西市
③ ㈱齊藤塗装工業

理 事
① 前野 弘明
② 下妻市
③ つくばユニットB,R,S

理 事
① 永井 通広
② 利根町
③ ㈲永井道路

理 事
① 櫻井 惇
② 龍ケ崎市
③ 櫻井塗装

理 事
① 鈴木 篤
② 土浦市新治
③ ㈱FPP

理 事
① 上野 真
② つくば市
③ ㈲ウエノ自動車

理 事
① 鈴木 正人
② 行方市
③ 鈴木土地家屋調査士事務所

①氏名
②青年部名
③部員数
※部員数は令和元年9月30日現在

① 吉成 和典
② 常陸太田市
③ 42人

① 山形 和義	② 北茨城市	③ 22人
① 石川 浩通	② 那珂市	③ 43人
① 荻谷 純一	② 水戸市常澄	③ 17人
① 谷津 茂	② 水戸市内原	③ 39人
① 綿引 卓也	② 城里町	③ 30人
① 澁谷 公成	② 神栖市	③ 69人
① 鈴木 正人	② 行方市	③ 45人
① 上野 真	② つくば市	③ 115人
① 鈴木 篤	② 土浦市新治	③ 12人
① 櫻井 惇	② 龍ケ崎市	③ 62人
① 永井 通広	② 利根町	③ 12人
① 前野 弘明	② 下妻市	③ 59人
① 齊藤 智	② 筑西市	③ 38人
① 大須賀真寛	② 茨城町	③ 41人
① 川上 和志	② 古河市	③ 51人

青年部長

顧 問
① 根本 暁生
② 常陸太田市
③ 根本電興㈱

監 事
① 川上 和志
② 古河市
③ ㈱川上造園土木

監 事
① 大須賀 真寛
② 茨城町
③ ㈱スマイルタウン

① 水野 明宏
② 鹿嶋市
③ 86人

① 坂本 武人
② 大洗町
③ 50人

① 松田 泰幸
② 小美玉市
③ 66人

① 大嶋 繁利
② 笠間市
③ 88人

① 佐藤 誠一
② 日立市十王
③ 5人

① 関 哲
② 大子町
③ 25人

① 長岡 秀典
② 常陸大宮市
③ 58人

① 安 健太
② 東海村
③ 60人

① 田邉 亮
② 高萩市
③ 29人

① 宮本 欣司
② 稲敷市
③ 54人

① 椎名 克典
② 守谷市
③ 55人

① 明石 卓哉
② 牛久市
③ 78人

① 稲葉 佑介
② 取手市
③ 86人

① 高橋 正樹
② つくばみらい市
③ 64人

① 長谷川 孝夫
② 石岡市八郷
③ 24人

① 貝塚 康博
② かすみがうら市
③ 36人

① 仲田 雅人
② 鉾田市
③ 70人

① 沢田 健二
② 潮来市
③ 35人

① 鈴木 秀和
② 境町
③ 31人

① 大塚 剛
② 五霞町
③ 12人

① 阿部 裕介
② 八千代町
③ 33人

① 臼井 一範
② 桜川市
③ 46人

① 平勢 忠温
② 坂東市
③ 60人

① 倉田 公夫
② 常総市
③ 80人

① 碓井 啓史
② 河内町
③ 19人

① 雨貝 佳典
② 阿見町
③ 35人

① 中島 竜樹
② 美浦村
③ 35人